

群馬県で豚流行性下痢 (PED) 発生 (今期1例目)

12月14日(木)、群馬県で今期(9月以降)初となるPEDの発生がありました。近県での発生が続いています。衛生管理と消毒の徹底をお願いします。

1 発生の概要

- (1) 発生日 12月14日(木)
- (2) 発生農場 1農場(西部地域)
- (3) 飼養頭数 約1,700頭
- (4) 発生頭数 哺乳豚300頭
- (5) 症状 元気喪失、嘔吐下痢(死亡なし)

2 経緯 12月13日

- (1) 家畜飼養者から家畜保健衛生所へ通報
- (2) 離乳豚の下痢、繁殖豚の食欲不振を確認
- (3) 病性鑑定の結果、遺伝子学的検査及び臨床診断によりPEDであることを確認

《感染防止のためにお願いしたいこと》

- ・ 農場入口で、車両も人も必ず消毒(動力噴霧器等で念入りに)
- ・ 豚出荷時は、と畜場出口・農場出入口の両方で、車両・人の消毒の徹底
- ・ 衛生管理区域専用衣服、靴(ブーツカバー)の着用、手指の消毒
- ・ 豚舎ごとの専任作業員、専用器具、専用作業衣・長靴の使用
- ・ 豚舎内に持ち込む物(医薬品、袋状飼料等)の外装の消毒
- ・ ワクチンの適切な使用(妊娠豚への2回接種、適切な衛生管理)